

■ 福井県行政書士会との包括的連携に関する協定の締結

福井県行政書士会と、2022年4月「包括的連携に関する協定」を締結しました。福井県内の地域住民のくらしを守るために相互に協力し、地域社会の発展に寄与することを目的としています。組合員を対象に、各種契約や相続・遺言、成年後見などを気軽に相談できる相談会などを開催していきます。

県民せいきょうでは地域、組合員の社会的課題に対して、事業や活動を通じて、自治体や地域団体と連携して、地域に役立ち、感謝される組織をめざします。

項目	22年度	21年度	前年比
地域団体・行政とのネットワーク数	343件	305件	112.4%

福井

県行政書士会と福井県民生活協同組合と包括的連携に関する協定締結式

2022年10月7日（水）午後2時



■ 福井県と健康づくり推進に関する相互協定の締結

福井県と2022年10月「健康づくりの推進に関する相互協力協定」を締結しました。主に取り組むこととして①県民せいきょうの「お買物バス」を活用し、健診会場への移動手段がない県民を送迎②“健康づくり施策の実証フィールド”として、さまざまな健康づくり施策を効果検証を行います。これまでの取り組みに加え、今後はさらに福井県と連携することで、みなさんの健康づくりをサポートします。



■ 生活困窮者のためのフードバンク・フードドライブ活動・子ども食堂への食料支援

フードバンクは、2014年よりハーツのカップ麺や缶詰、レトルト食品、お米など日持ちする食品を、年3回、社会福祉協議会や自立支援センター、子ども食堂を通じて生活困窮者や必要としている家庭に提供しています。2016年からは、宅配の予備食品を子ども食堂(7団体)に提供することで食品ロス削減に取り組んでいます。2022年度は、食品提供事業者のネットワーク「福井県フードバンク連絡会」を設立し(2023年4月現在15団体)食品収集と提供のしくみを構築しました。

フードドライブは、2019年からハーツ10店舗と介護施設きらめき2ヶ所において家庭で余っている食品を集めて、福祉施設や子ども食堂に提供しています。フードドライブは食品廃棄ロスの削減にもつながる取り組みです。現在、福井市・鯖江市・越前市・大野市・勝山市・小浜市・若狭町など自治体と共に取り組みに広がっています。

■ 2022年度実績

項目	回数	数量	金額換算
フードバンク活動	3回	24,918点	984,033円
宅配の予備食品の子ども食堂への提供	84回	8,658点	3,363,736円
フードドライブ活動	13回	8,706点	—



▲22年9月9日福井県フードバンク連絡会の設立集会



▲22年12月小浜市と共同でフードドライブに取り組み、小浜市社協と子ども食堂への贈呈式を行いました。

■ コロナ支援と協同組合連携

自宅療養者支援(食料品提供)

2021年度下期以降のコロナウィルス感染症(オミクロン株)では、自宅での療養となる方が増えました。そこで福井県から委託を受けて、自宅療養者向けに1週間分の食料をお届けしていました。

● 2022年度

自宅療養者への食料品
お届け数
約25,600件
※2023年3月をもって終了

協同組合連携による県内学生への食料支援

JA福井県や漁業協同組合と連携して2022年12月に県産の米や缶詰などをコロナ禍で困窮している県内5大学550人の学生にプレゼントしました。

